

ゴーヘッドス 速報

Goaheads

第3号 平成27年4月19日

四球と守備の乱れで敗戦・・・

初回の攻撃最後まで尾を引く・・・

	1	2	3	4	5	6	7	8	R
J	0	4	0	0	1	0	0		5
G	0	0	3	0	0	0	0		3



今期対戦カードオープンの中、貯金を目標に、JFRIENDSとのオープン戦をガス橋緑地で行った。駐車場に入るのに時間を要しやきもきしたが、ゲーム開始には支障が無かった事は、ほっと一安心である。今日の先発は今期初登板の達脇、少し、ゲームから遠ざかっていただけに、彼の投球に興味注がれた。しかしそんな心配はよそに、初回を三人で終える上々の出来で初回を終えた。その裏の攻撃、先頭の内野安打を皮切りに後続二打者が四球を選択し、無死満塁、初回から大量得点を予感させる展開となった。しかし、後続三者は、残念ながら、一人も走者を返す事無く、この絶対的シーンを何と0点で終えてしまった。チャンスの後にはピンチ有りの言葉通り、一死後、3つの安打と四球・失策が絡まり、何と4点を失点してしまった。が、3回の攻撃、一死後哲也が2ベースで出塁、智も絶妙なBHで続き、一死一・三塁とチャンスを広げた。この場面で打席に入った祐太郎が、中前に運び先ず1点、そして直樹の2ベースで2点を挙げたが、残念ながら後続倒れチャンスはここまで、しかし、その差は1点と詰め寄った。が、相手チームは5回に2本の安打で1点を挙げ、我がチームも、その後出塁をするも、後続が続かず敗戦、借金1を記録した。今日は何と言っても初回の攻撃に尽きるだろう。何とか出来なかったのが非常に悔やまれる結果、更には、守備の乱れと何か後味が悪い敗戦であった。やはり往々にして失策は失点に繋がるもの、守備においては、がっちり行きたいですね。